

=五一中1年生6名が来館:古民家も明るく賑やかです=

(代表記)

10月15日(木)は、朝市開催日でしたが朝から雨模様。縁側を掃除しながら朝市の様子を見ていたら、だまこマンファミリー像の前で賑やかに話す数人の中学生が目に留まりました。雨足も強く「カゼ」でも引いたら大変と外に出て「雨宿り」していったらと声をかけ交流館にお誘いしました。朝市で一人が迷子になり探しているところに声を掛けられたと言っていました。

拝啓

秋も深まり木々が紅葉する季節となりました。皆様におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申しあげます。先日はお忙しい中、職場を訪問させていただき、誠にありがとうございました。私達は今、訪問で学んだことをまとめ、発表の準備に取りかかっているところです。

この訪問は当初予定されていたものではなく、私達が共に行動していた内の一人とはぐれてしまつた時に皆様がお声をかけてくださったことから始まりました。それも、受け入れてくださるだけでなく、お茶までいただいてしまい、本当に感謝しています。その時いただいたフルーツもおいしかったですし、何よりお話ししてくださった貴重な体験は、とても勉強になりました。

十月二十二日

姉妹都市ちよだ五城目交流館
代表 小林 敏夫 様

五城目町立五城目第一中学校一年

鈴木	菜々
石井	愛蝶
近野	菅原
美琴	椋太
大石	蓮
美陽	蓮太

敬具



←朝市通り黒塀に補足看板を増設

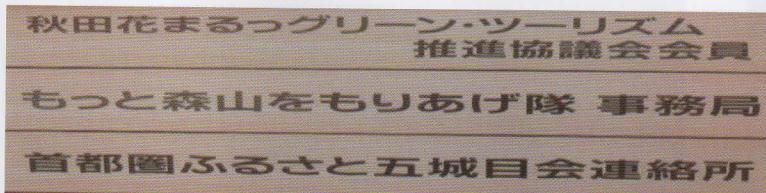
【ちよだ五城目交流館:ホームページ】

<https://chiyoda-gojome.net/>

奥の和室に案内し休んでもらい迷子発見までは生徒さんと話す時間となり職場訪問学習途中のことでした。相互に自己紹介のあと学校生活や部活動等のことを聞いている間に迷子発見の報が入り捜索解除となりました。

交流館を後にし次の訪問先へ元気に向かって行きました。中学校では、1年生は職場訪問、2年生は職場体験、3年生は五城目町発展に向けての情報発信へと活動を広げていけるよう指導に当たっているとのことでした。

後日、生徒さんから御礼の手紙が届き恐縮してしまいました。せっかくの機会ですので、ここに御紹介させて頂きます。(鉛筆書きでしたが、小生の機器ではスキャンすると薄くなりましたが、原文のままPCで代筆をさせて頂きました。)



編集・発行 姉妹都市ちよだ五城目交流館 代表 小林敏夫 秋田県五城目町字下夕町190番地

電話018-852-2023 090-1619-2114 3115830901@jcom.home.ne.jp 携帯 minanaro3776@docomo.ne.jp

2021下半期の交流館活動報告

【10月15日】大曲商工会議所が来館

大曲商工会議所副会頭:挽野実之様、事務局長:伊藤 浩様はじめ11名の皆様が五城目朝市を視察中に交流館に立ち寄って頂きました。館内をご案内したあと設立の主旨や日頃の活動などを説明し備え付けの資料を配付しPR活動を実施しました。



来館された大曲商工会議所のみなさん

【10月24日】大阪府からのお客様

北東北を自動車旅行中の大阪府河内長野市の久徳朝和様御夫妻が宿泊されました。東北の日本海側を旅するのは初めてのこと。夕食にはだまこ鍋をセット。新米ごはんが美味しかったそうです。翌日は朝市を見学し小茄子の漬け物とにんにくを購入。朝市のおばちゃんのほのぼのとした会話が何とも心地良かったそうです。キイチゴサブレをお土産に購入し出発しましたが、イブリガッコを買い忘れたことが返す返すも残念と後日の御礼状に記していました。最後に田舎の実家に帰ったようなゆったりとした気分に浸れました。次の東北旅行にもお世話になりたいとの嬉しい文面に感激でした。



大阪府河内長野市の久徳朝和様御夫妻

【11月4日】交流館で甘酒の作り方講習会を開催

五城目町元気村の伊藤萬治郎村長は総合食品研究センターから主任研究員の上原健二さんを招き甘酒の作り方講習会を開催しました。同氏は平素から甘酒の効能・普及に務めています。甘酒は「消化吸収を助け」「腸内環境を整え」「血行と代謝を促進」などの効能があり飲む点滴とも言われています。帰省し村長とお会いする機会もありますが、いつも声は大きく若さとバイタリティを感じ会話の内容にも若さを感じています。あの元気の源は「これか」と思わずにはいられませんでした。



甘酒の作り方を学ぶ参加者の皆さん

【11月9日】北さん！交流館で猛練習です

ミスター北さん（北嶋一美：五城目町観光物産PR大使）は、「北さん朝市edoedo一座」新春公演の“マジック&大人の紙芝居”に向け、交流館で猛練習を行いました。

公演の盛り上がり間違いなし !!!!!!!!



左から三浦成美さん、北嶋一美さん、工藤兼雄美さん

のマジック&紙芝居の練習風景

(代表記)

【12月2日】 神奈川県からのお客様



五城目町杉沢出身で藤沢市在住の畠 富子さんはお孫さんと一緒にお墓参りのため来町されました。宿泊され、翌日には交流館で兄妹が集まり、にぎやかに会食をされ、次宿の赤倉山荘に向かわれました。

【12月12日】 山の神様に感謝と安全祈願

12月12日は、商売繁盛や一年間の山の安全作業に感謝し新年の安全祈願をする行事日です。町内の伊藤和喜様ほか6名の皆様は、神社でご祈祷のあと五城目朝市を見学され、お昼は会食のため交流館を利用して頂きました。

益々のご発展ご繁栄をご祈念申し上げます。



【12月16日】 交流館で女子会



町内の小玉ミサ子様ほか会社の同僚の皆さん

が交流館を利用され女子会を行いました。それ好みのお菓子等をお持ちになって食べながらのおしゃべり。楽しい時間と思いました。

【12月16日】 交流館でギター演奏会

町内の八嶋美保子さんは友人をお誘いして、3も隊の隊長：工藤兼雄美さんのギター演奏会を交流館で開催しました。工藤さんは県の自然観察指導員連絡協議会の要職や町の森山をもつともり上げ隊の代表として森山の自然環境整備に日夜尽力されておられます。次回帰省したら是非ギター演奏を拝聴したいと思います。



【11月1日】交流館に餃子専門店がオープン



町内在住の小玉明美さんは以前から抱いていた飲食店の夢を実現すべく餃子専門店を交流館で起業。地産地消を目指し地場産野菜や山菜など具沢山の五目餃子を提供しています。店名を「しろや」とし、テイクアウト中心ですが店内での食事も提供しています。餃子は一人前（4個入り）390円。地場産食材たっぷりの五目餃子をどうぞ、

お召し上がり下さい。

(代表記)

はやくちことば

～ サア言ってみよう！！！

☆しかもかもしかもしかのなかまだ、しかしあしかはしかではない。 ☆東京特許許可局 新春シャンソンショー
☆うらにわにはにわ にわにはにわにわとりがいる

姉妹都市秋模様

【10月17日：交流館】



ナンテン



洗濯物



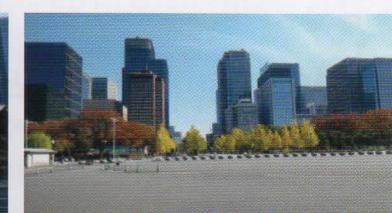
ダリア



【11月4日：MPD騎馬隊訓練】



【11月4日：東京駅前・皇居前】



○お知らせ

1 ふるさと秋田応援事業への参加について

秋田県農林水産部農山村振興課から「ふるさと秋田応援事業」への参加募集の通知があり、具体的な事業計画を策定し申し込んだところ、実践団体として選定されました。事業内容は、だまこ鍋の調理体験、田植え・稻刈り体験、野菜の収穫出荷体験、その他の農作業体験、シンボル森山の交流活動など「平和4年度までに10回の事業」を実施してまいります。詳細は、ホームページでご案内してまいりますので皆様のご参加をお待ち申し上げます。

2 オンラインツアーの企画実施について

秋田花まるっグリーン・ツーリズム推進協議会から、農村体験ツアーを目的とするオンラインツアー企画の実施団体の募集があり応募したところ指定を受けました。3回の企画研修を終え、現在は講師のご指導のもと、交流館の紹介や朝市見学・森山散策・農作業体験などを盛り込んだ農村誘客キャンペーン「オンラインツアー」の企画編集中です。3月末の完成を目指して作業を推進しておりますが、完成はホームページ等でご案内してまいりますので皆様のご参加をお待ち申し上げます。

○年会費納入のお願いと新会員の募集(会費納入で入会となります。)

本館は皆様の年会費等で運営されている民間交流宿泊施設です。会費未納で設立主旨ご賛同の皆様には年会費納入にご理解とご協力の程を宜しくお願い申し上げます。

年会費は、次の「三つのコース」の中からお選びください。

- ◎Aコース 2,000円 ◎Bコース 5,000円 (年一回姉妹都市の特産品をお届けします。)
- ◎Sコース 10,000円 (年二回姉妹都市の特産品をお届けします。)

また、入会をご希望される皆様には「郵便局備付：払込取扱票」に

- ◎口座記号・番号欄 02280-7-139343 ◎金額欄 上記の希望するコースの金額
- ◎加入者名欄 「ちよだ五城目交流館」と、記入のうえお振込を賜りますようお願い申し上げます。

○宿泊や会合等に皆様のご利用をお待ちしております

◎宿泊利用 お一人様大人（中学生以上）は素泊まり3,000円（税込）会員は2,500円（税込）
幼児は無料で自炊も出来ます。

◎施設利用 会合等：お一人200円 奨会：お一人500円（11月～3月：暖房費100円増し）

◆お申込み・お問合せ ホームページ [\[https://chiyoda-gojome.net/\]](https://chiyoda-gojome.net/) または代表まで、どうぞ◆